

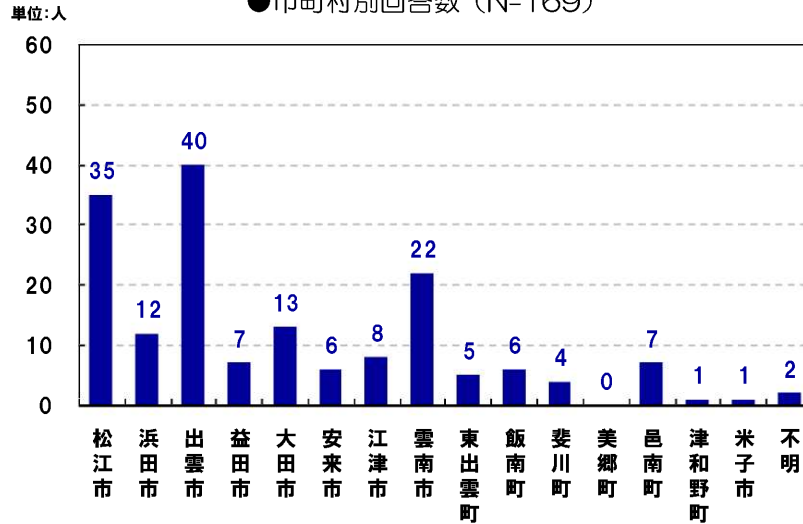
回答者属性

- ◆回収率は約6割。
- ◆回答者のうち、9割が外出時の主な交通手段に自家用車を利用。

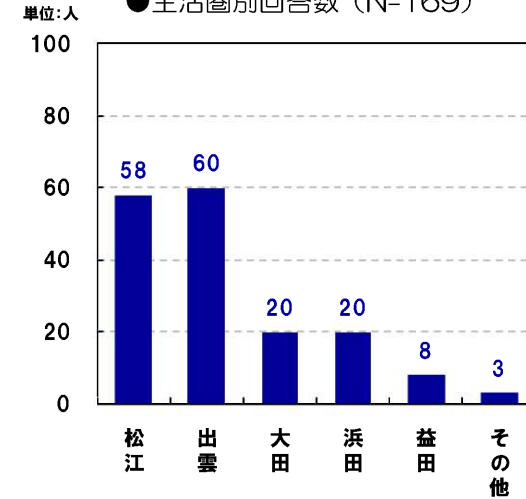
●回収状況

配布数	294
回収数	169
回収率	57.5%

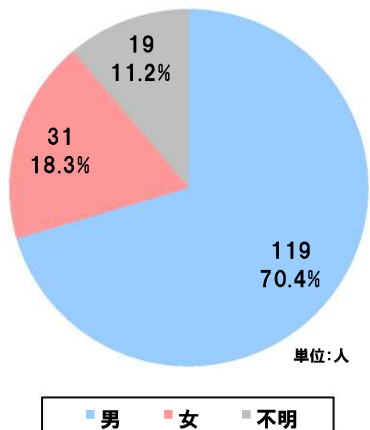
●市町村別回答数 (N=169)



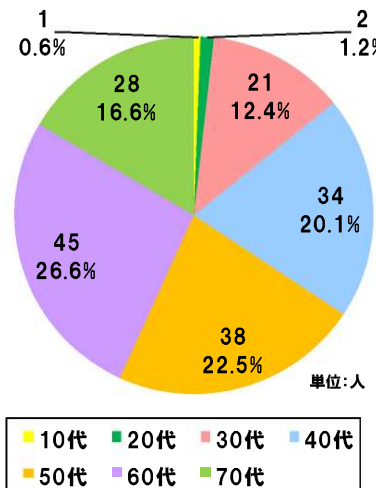
●生活圏別回答数 (N=169)



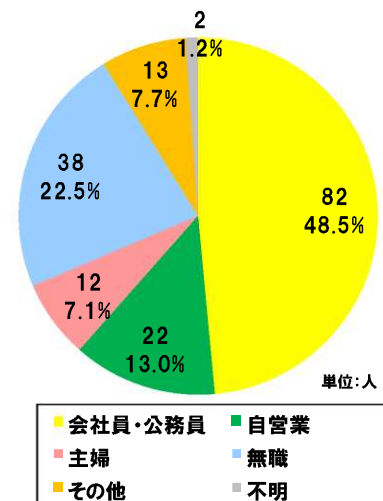
●性別別回答数 (N=169)



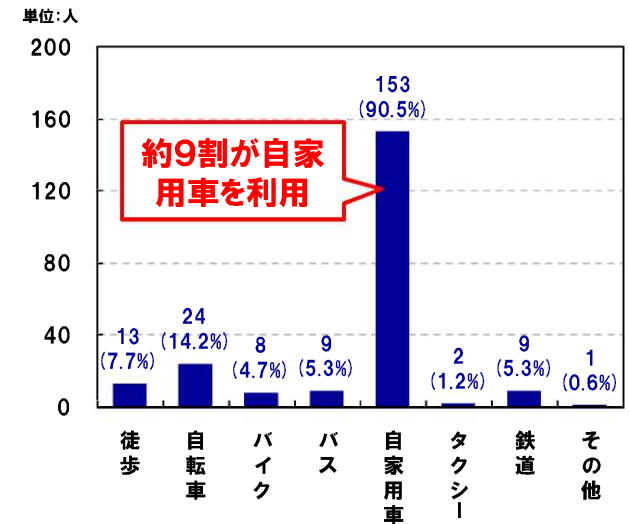
●年齢別回答数 (N=169)



●職業別回答数 (N=169)



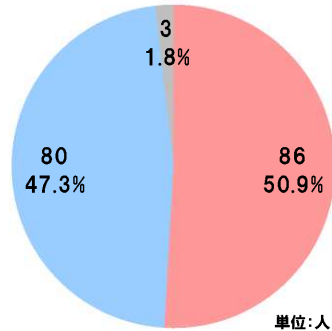
●外出時の主な移動手段 (N=169(複数回答))



問1. あなたの自家用車・バイクにはETC車載器が搭載されていますか。

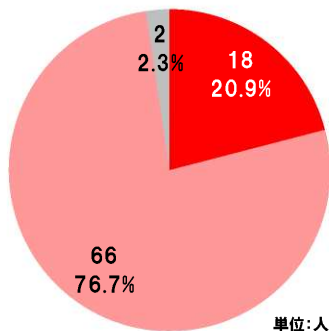
- ◆ETCを搭載している方は約半数。そのうち2割(全体の1割)がETC割引を機に搭載。
- ◆年齢別のETC搭載状況では、40・50代の方が6割前後と最も多く、70代上では3割程度と少ない。
- ◆ETCを搭載していない方のうち6割(全体の3割)が、今後も搭載するつもりはないと回答。主な理由は利用頻度が少ないから。

●ETC車載機の搭載状況 (N=169)



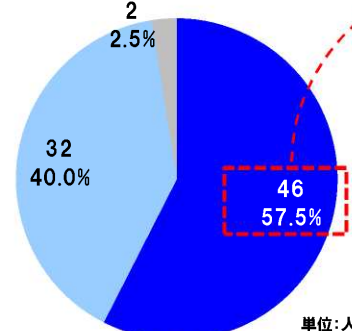
■ 搭載している
■ 搭載していない
■ 未回答

●ETC搭載時期 (搭載している方 N=86)



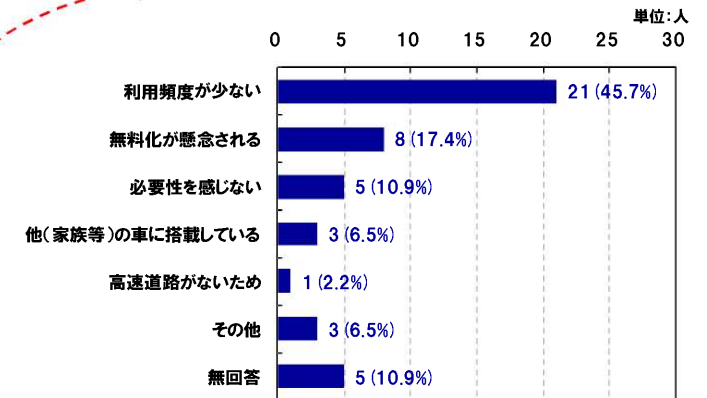
■ ETC割引がキッカケで搭載
■ 前から搭載していた
■ 未回答

●今後のETC搭載予定 (搭載していない方 N=80)

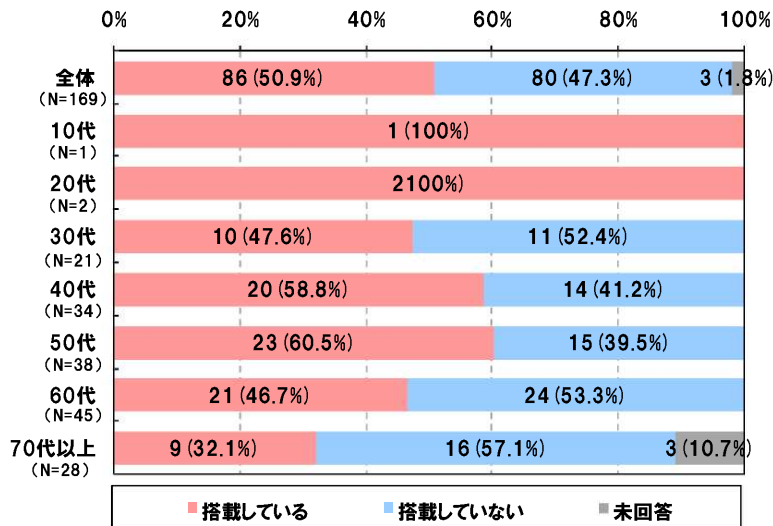


■ 今後も搭載するつもりは無い
■ 搭載したい
■ 未回答

●ETCを搭載しない理由 (N=46)



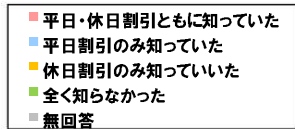
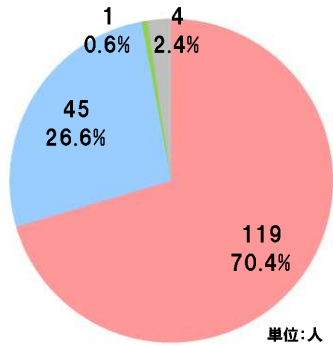
●年齢別のETC車載機の搭載状況



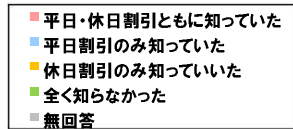
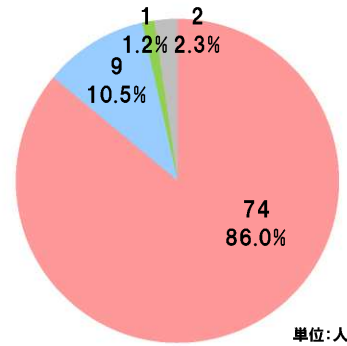
問2. 今年3月末から実施されているETCを活用した高速道路料金割引（以下、ETC割引と呼びます）について、内容をご存じですか。

- ◆割引内容の認知度（平休ともに知っていた）は全体で7割、ETCを搭載している方と搭載していない方で認知度に乖離がある。
- ◆また、休日（千円）割引を知らなかった方が全体の3割近く存在。

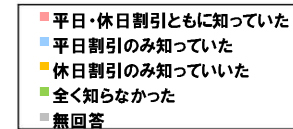
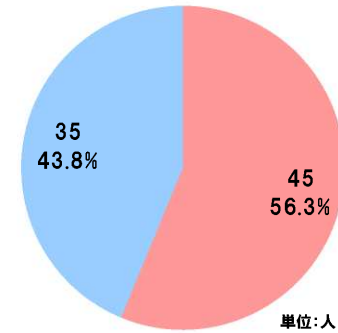
● 割引内容の認知度（N=169）



● (ETC有) 割引内容の認知度（N=86）



● (ETC無) 割引内容の認知度（N=80）

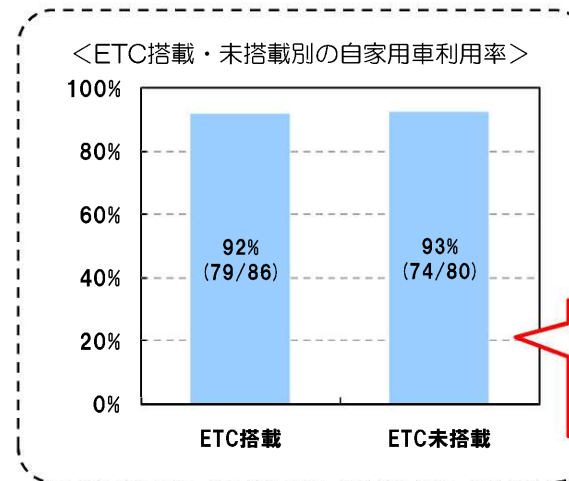
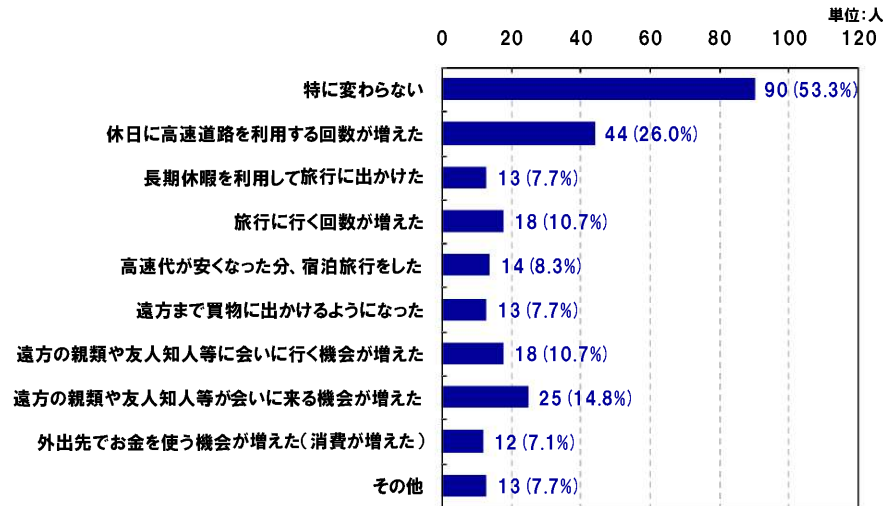


問3-1. 今年3月末以降のETC割引がキッカケとなって、休日の外出や友人知人等の来訪状況に、何らかの影響・変化はありましたか。(該当するもの全てを選択)

- ①特に変わらない
- ②休日に高速道路を利用する回数が増えた
- ③長期休暇を利用して旅行に出かけた
- ④旅行に行く回数が増えた
- ⑤高速代が安くなった分、宿泊旅行をした
- ⑥遠方まで買物に出かけるようになった
- ⑦遠方の親類や友人知人等に会いに行く機会が増えた
- ⑧遠方の親類や友人知人が会いに来る機会が増えた
- ⑨外出先でお金を使う機会が増えた(消費が増えた)
- ⑩その他

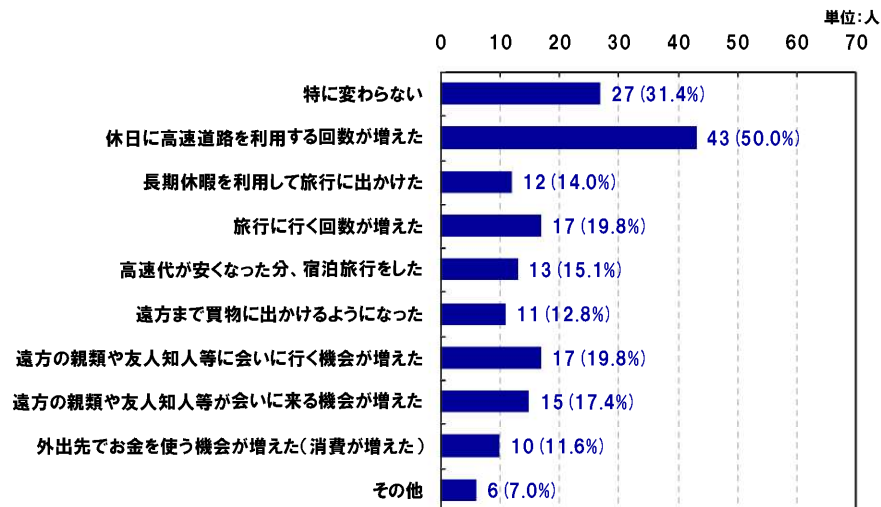
◆ETCを搭載している方の半数は高速道路の利用頻度が増えたと回答。ETCを搭載していない方は8割近くが変化無と回答。

● 休日の外出行動の変化 (N=169(複数回答))

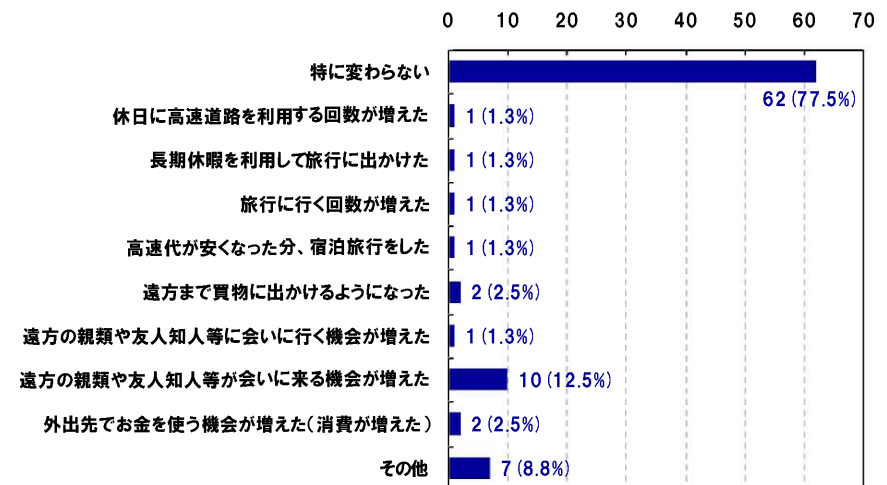


ETCの搭載状況に係わらず自家用車への依存度が高い

● (ETC有) 休日の外出行動の変化 (N=86(複数回答))



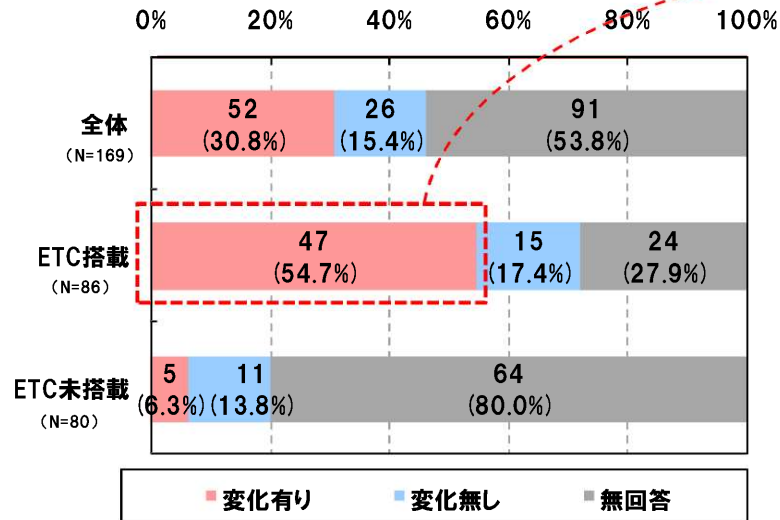
● (ETC無) 休日の外出行動の変化 (N=80(複数回答))



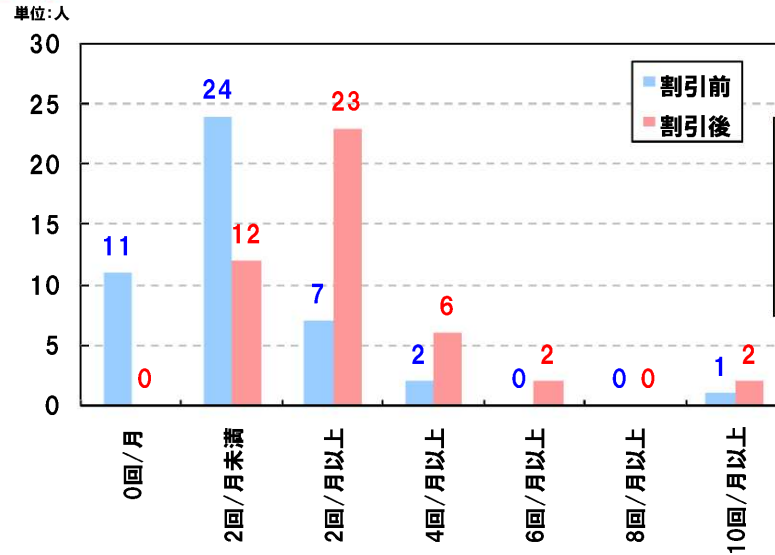
問3-2-1. 有料高速道路の休日の利用回数は、一ヶ月間平均で、どの程度変化しましたか。

- ◆割引後、休日行動に変化があった方は全体の3割。ETC搭載者では半数以上が変化あり。
- ◆休日の高速道路利用状況に変化があった方の月平均利用回数は、1.2回→3.1回と1.9回増加。

●休日の外出行動の変化



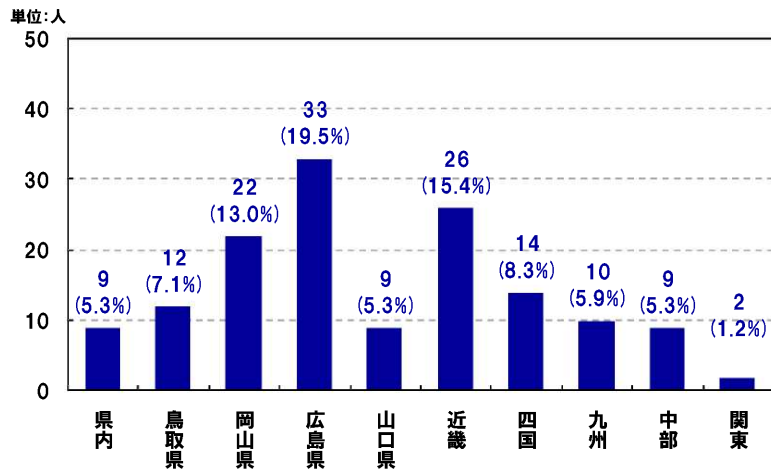
●行動変化があった方の利用回数別の人数 (N=45)



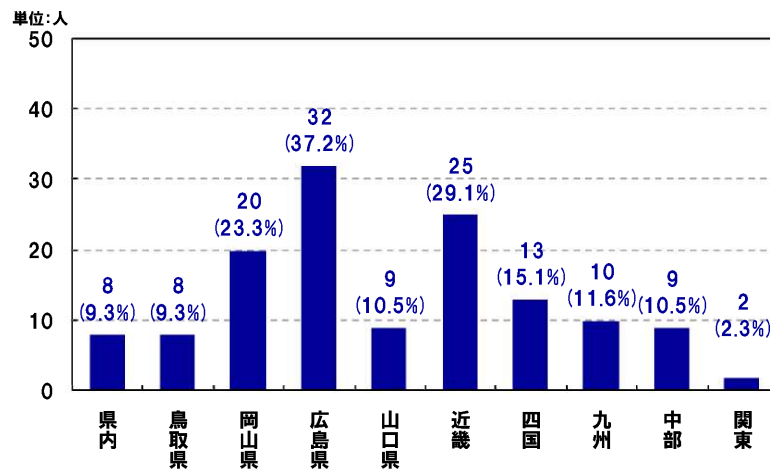
行動変化があった方の
月平均利用回数
割引前：1.2回/月
↓
割引後：3.1回/月

問3-2-2. 今年3月末のETC割引開始以降から今日までの間に、ETC割引を活用してどちらまで行かれましたか。

●割引開始後の主な行き先 (N=169(複数回答))



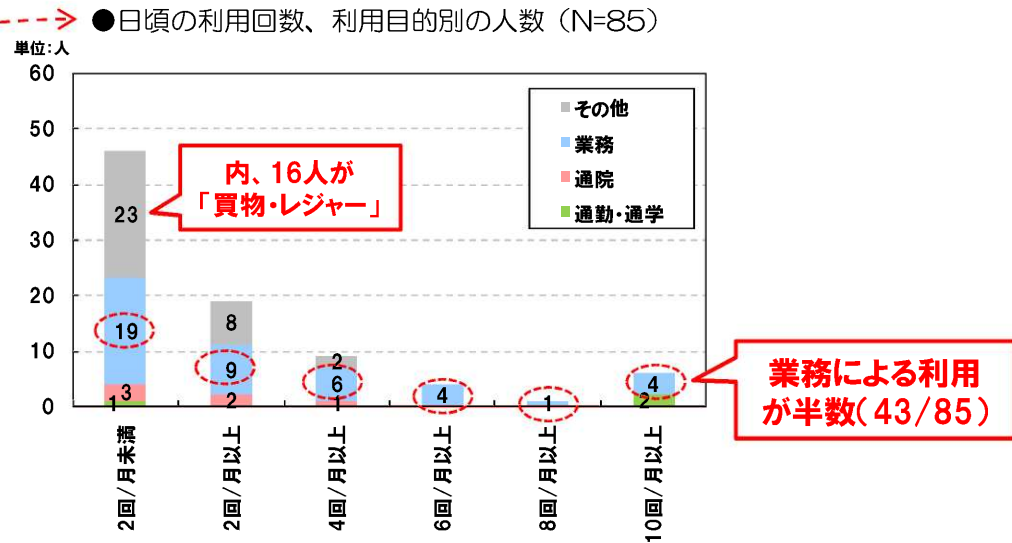
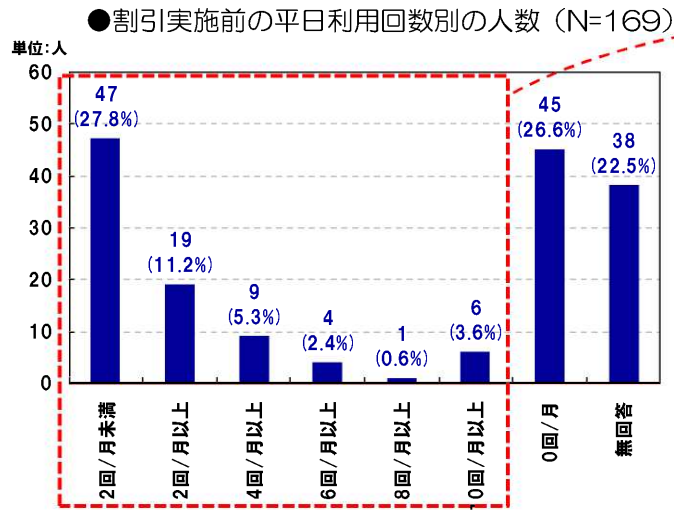
●(ETC有) 割引開始後の主な行き先 (N=86(複数回答))



問4-1. ETC割引前（今年3月末）までの、有料高速道路の平日の利用回数を教えてください。

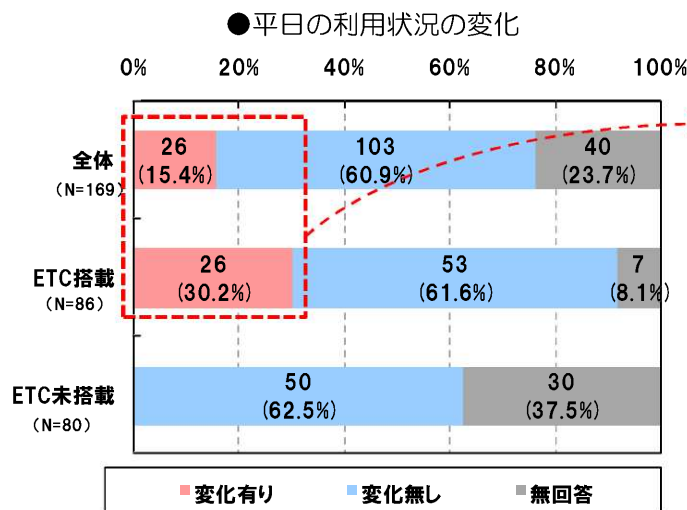
問4-2. 平日の有料高速道路の主な利用目的は何ですか。

◆平日の高速道路利用状況は「2回/月未満」、「0回/月」が多く、利用者の半数が業務による利用。



問4-3. この度のETC割引によって、平日の有料高速道路の利用状況は変化しましたか。利用回数が増えた方は、利用回数やその目的を回答してください。

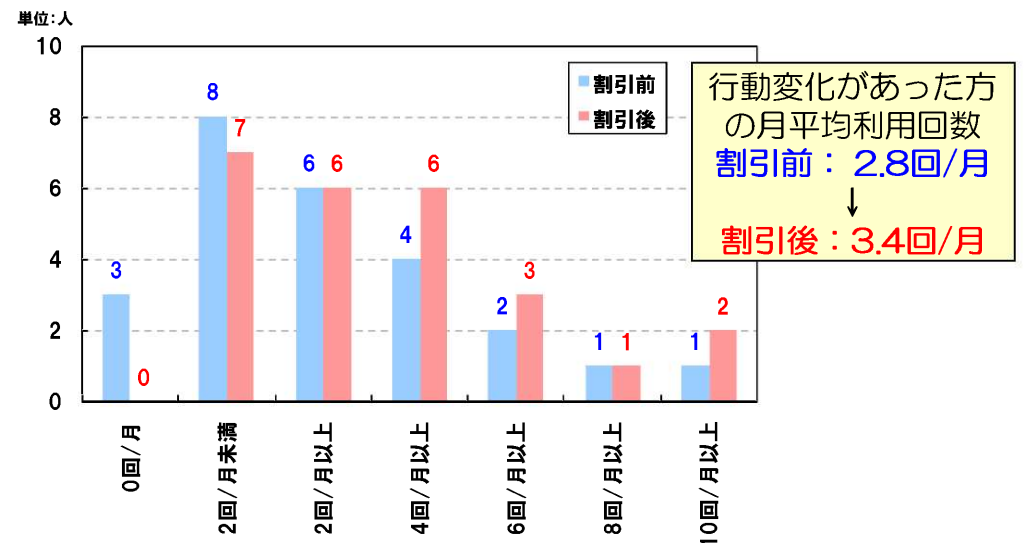
◆割引後、利用頻度が増えた方は、ETC搭載者で3割。ETC未搭載者は平日の利用頻度に変化無し。



●利用の増えた目的の内訳

業務	13
その他	8
買物・レジャー	5
家族に会いに行く	3
通勤・通学	1
通院	1
無回答	3

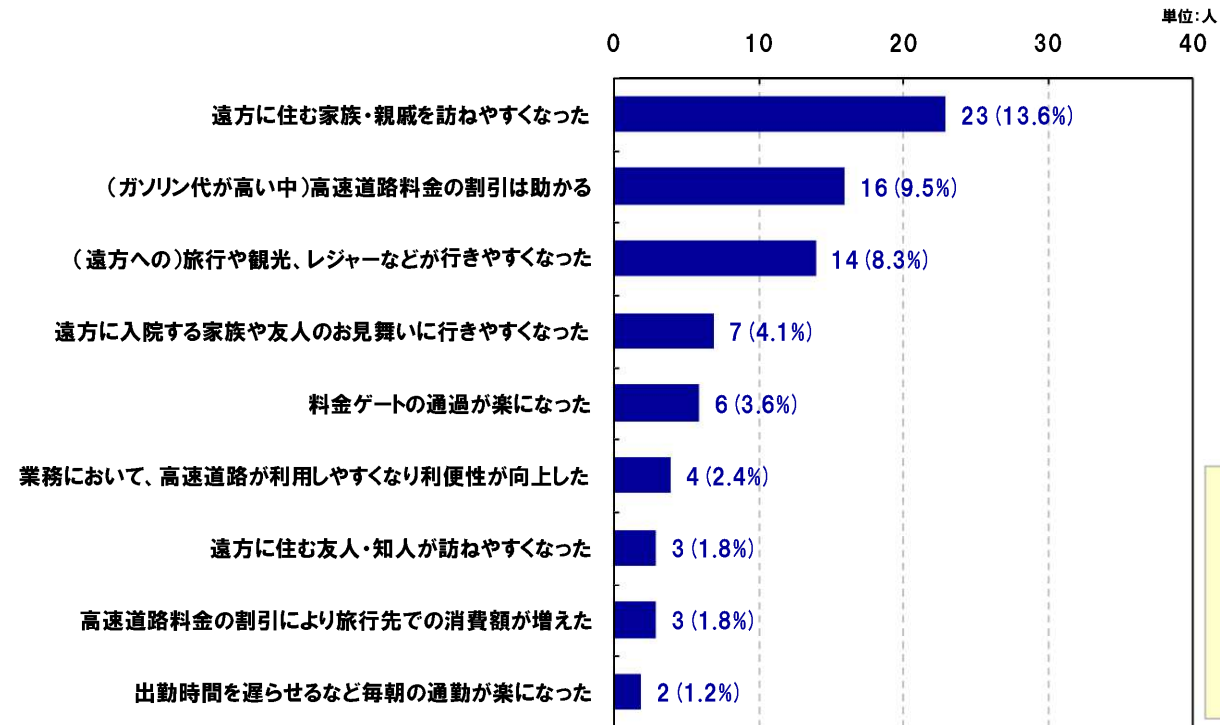
●行動変化があった方の利用回数別の人数 (N=25)



問5. 平日・休日にかかわらずETC割引があったことで、良かったことがあれば、ご記入ください。(自由回答)

◆「遠方に住む家族・親戚、友人・知人の往訪・来訪」や「旅行」など主に休日行動に関する意見が多い。

●ETC割引があってよかったこと (N=169)



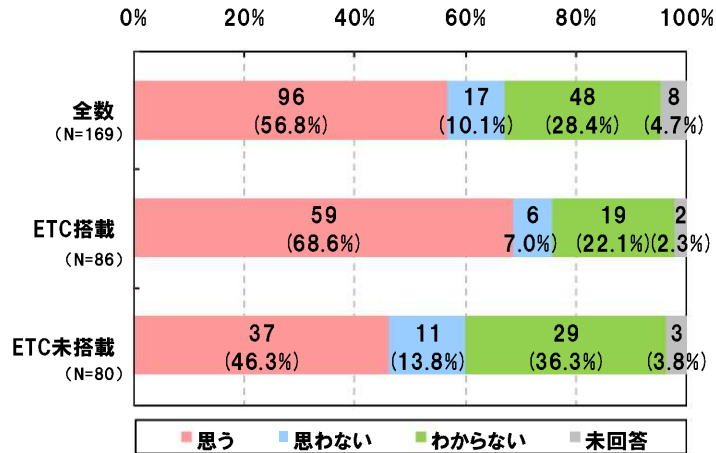
<その他意見>

- 遠方に(鉄道ではなく)車で出かけることができる
- 高速道路以外の道がすいている
- 業務中の移動経費が減少した
- 緊急時にはとてもいいと思う
- 多少遠回りでも高速道路を利用してしまう
- 移動手段では迷わず車を選択するようになった
- (車での移動時間短縮により)同乗している子供の負担が軽減された

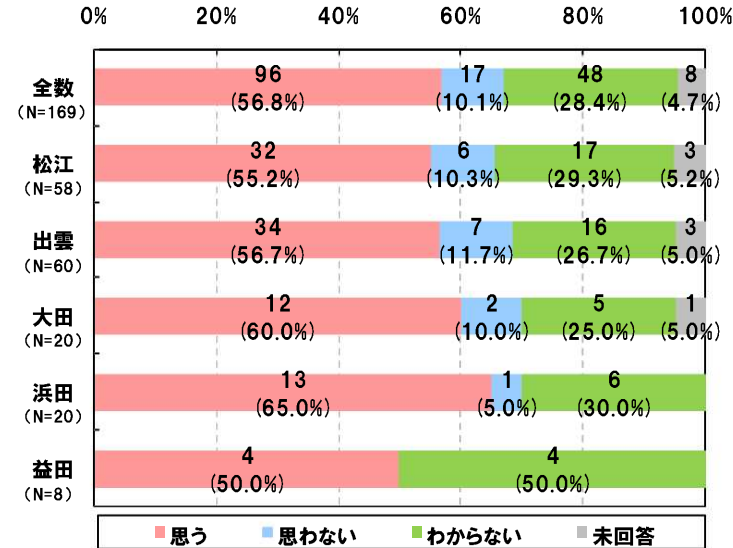
問6-1. 今年3月末以降のETC割引は、地域経済の活性化に効果があったと思いますか。

◆全体の半数以上が地域経済の活性化に効果があったと回答。ETC搭載者では約7割。

●ETC割引により地域経済の活性化に効果があったと思うか
(ETC搭載・未搭載別)



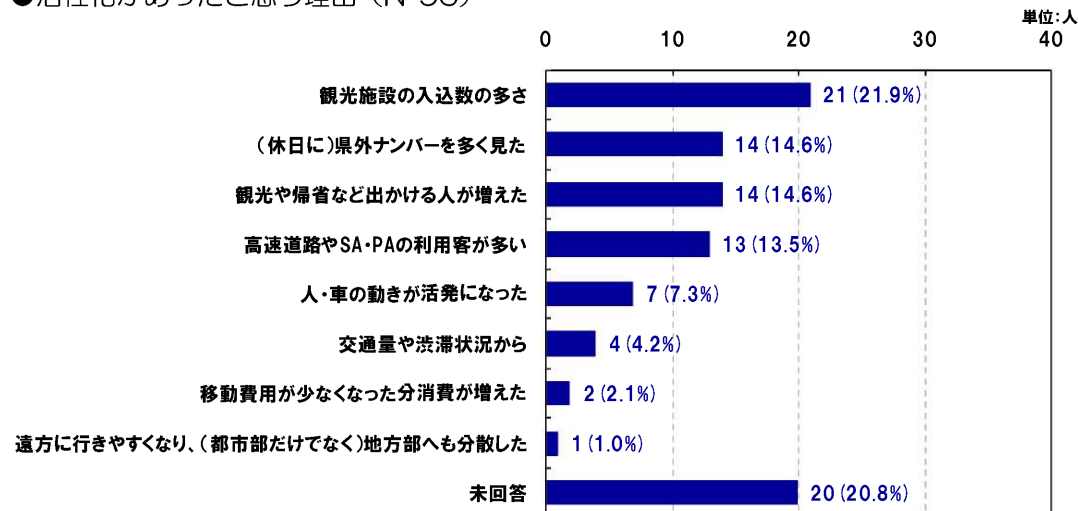
●ETC割引により地域経済の活性化に効果があったと思うか
(生活圏別 ※その他地域除く)



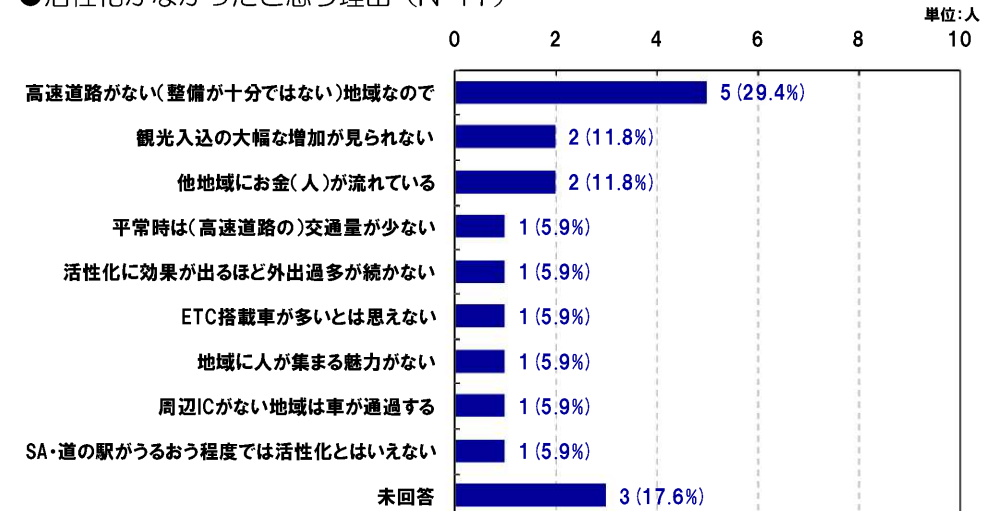
問6-2. (活性化効果があった、またはなかったと思う)理由を具体的にお答え下さい。(自由回答)

◆活性化がなかったと思う理由のトップは、「高速道路整備が十分ではない地域」のため。

●活性化があったと思う理由 (N=96)



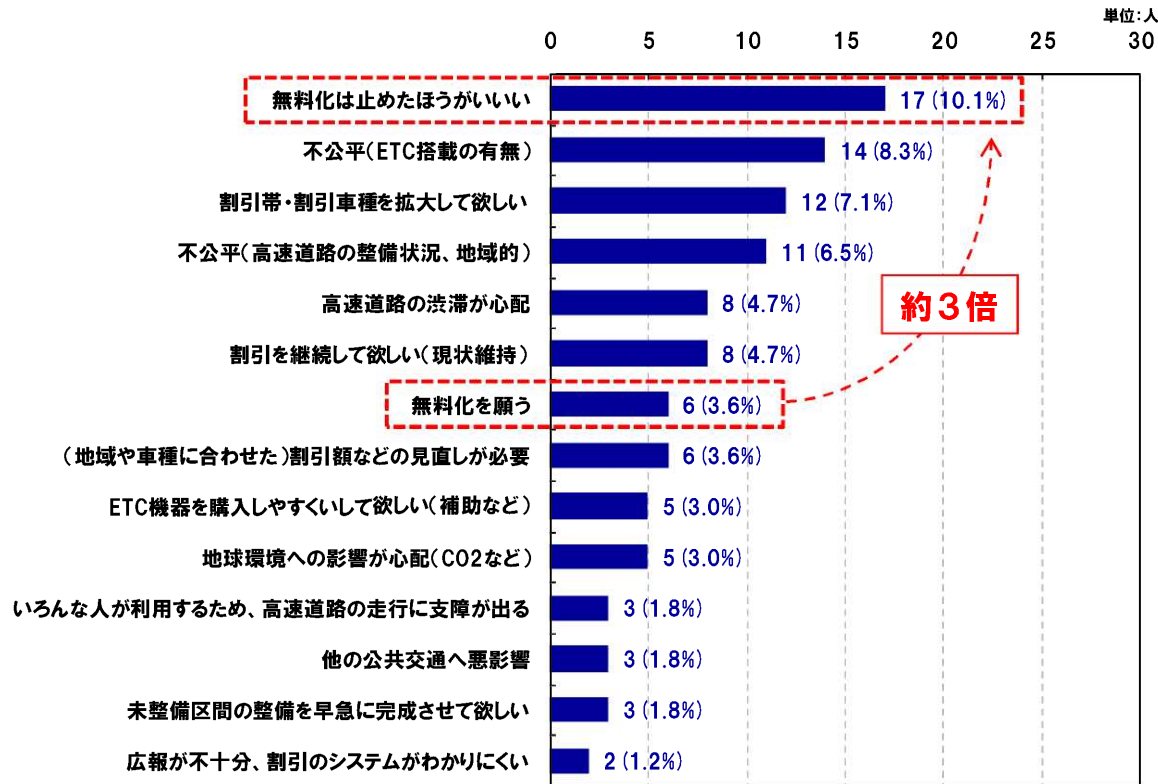
●活性化がなかったと思う理由 (N=17)



問7. ETC割引に関するご意見など、ご自由にご記入ください。(自由意見)

- ◆無料化を反対する意見が第一位(1割)となっている。(無料化賛成意見の約3倍)
- ◆また、ETC搭載の有無や高速道路整備状況などにより、不公平と感じている方も多い。

●ETC割引に関する意見等 (N=169)



<その他意見>

- 緊急車両への配慮が必要
- 高速道路での事故の増加が心配
- 財源確保・高速道路の維持費用が心配
- 収入減による未整備区間の工事の遅延が心配
- 地方から都市部への人口流出が心配
- 都会との格差が気になる
- 経済的に助かる
- 気軽に高速道路が利用できるようになった
- 料金所の渋滞が解消された

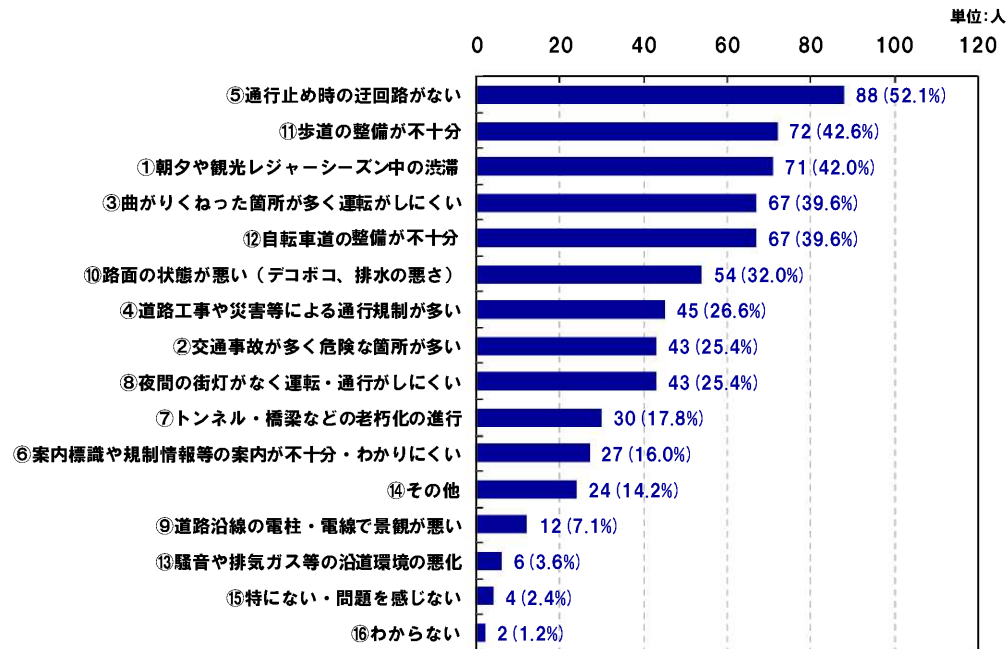
問1. 国道9号、54号で問題・課題と思われる項目について、該当する番号全てに○印をして下さい。

- | | | | |
|----------------------|---------------------------|-------------------|--------|
| ①朝夕や観光レジャーシーズン中の渋滞 | ⑥案内標識や規制情報等の案内が不十分・わかりにくい | ⑪歩道の整備が不十分 | ⑯わからない |
| ②交通事故が多く危険な箇所が多い | ⑦トンネル・橋梁などの老朽化の進行 | ⑫自転車道の整備が不十分 | |
| ③曲がりくねった箇所が多く運転がしにくい | ⑧夜間の街灯がなく運転・通行がしにくい | ⑬騒音や排気ガス等の沿道環境の悪化 | |
| ④道路工事や災害等による通行規制が多い | ⑨道路沿線の電柱・電線で景観が悪い | ⑭その他 | |
| ⑤通行止め時の迂回路がない | ⑩路面の状態が悪い(デコボコ、排水の悪さ) | ⑮特にない・問題を感じない | |

◆全体では通行止め時の迂回路に関する課題が一位。(他に松江・大田・浜田生活圏でも一位)

◆その他では、松江・出雲生活圏では渋滞や歩道整備に関する課題意識が高く、大田生活圏では道路構造や災害に関する課題意識が高くなっている。

●国道9号、54号で問題・課題と思われる項目 (N=169)



●生活圏別の『問題・課題』項目上位3項目

項目	全数	生活圏別					
		松江	出雲	大田	浜田	益田	その他
①朝夕や観光レジャーシーズン中の渋滞	71	29	24	6	9	2	1
②交通事故が多く危険な箇所が多い	43	17	5	8	7	5	1
③曲がりくねった箇所が多く運転がしにくい	67	23	15	10	12	6	1
④道路工事や災害等による通行規制が多い	45	14	12	10	7	1	1
⑤通行止め時の迂回路がない	88	33	20	17	13	4	1
⑥案内標識や規制情報等の案内が不十分・わかりにくい	27	5	12	4	5	1	0
⑦トンネル・橋梁などの老朽化の進行	30	8	13	3	4	1	1
⑧夜間の街灯がなく運転・通行がしにくい	43	16	18	5	4	0	0
⑨道路沿線の電柱・電線で景観が悪い	12	8	0	3	1	0	0
⑩路面の状態が悪い(デコボコ、排水の悪さ)	54	24	17	8	3	1	1
⑪歩道の整備が不十分	72	27	23	9	7	4	2
⑫自転車道の整備が不十分	67	23	23	8	7	4	2
⑬騒音や排気ガス等の沿道環境の悪化	6	3	1	0	2	0	0
⑭その他	24	7	10	1	5	0	1
⑮特にない・問題を感じない	4	1	1	0	0	1	1
⑯わからない	2	0	1	0	1	0	0

※ 1位 2位 3位

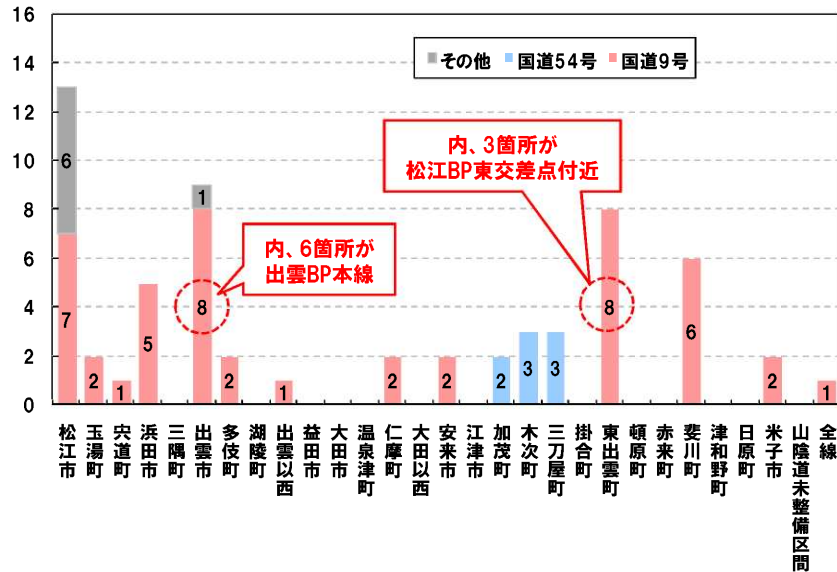
●各生活圏の『問題・課題』項目の構成比による特化係数

①朝夕や観光レジャーシーズン中の渋滞	②交通事故が多く危険な箇所が多い	③曲がりくねった箇所が多く運転がしにくい	④道路工事や災害等による通行規制が多い	⑤通行止め時の迂回路がない	⑥案内標識や規制情報等の案内が不十分・わかりにくい
⑦トンネル・橋梁などの老朽化の進行	⑧夜間の街灯がなく運転・通行がしにくい	⑨道路沿線の電柱・電線で景観が悪い	⑩路面の状態が悪い(デコボコ、排水の悪さ)	⑪歩道の整備が不十分	⑫自転車道の整備が不十分
⑬騒音や排気ガス等の沿道環境の悪化					

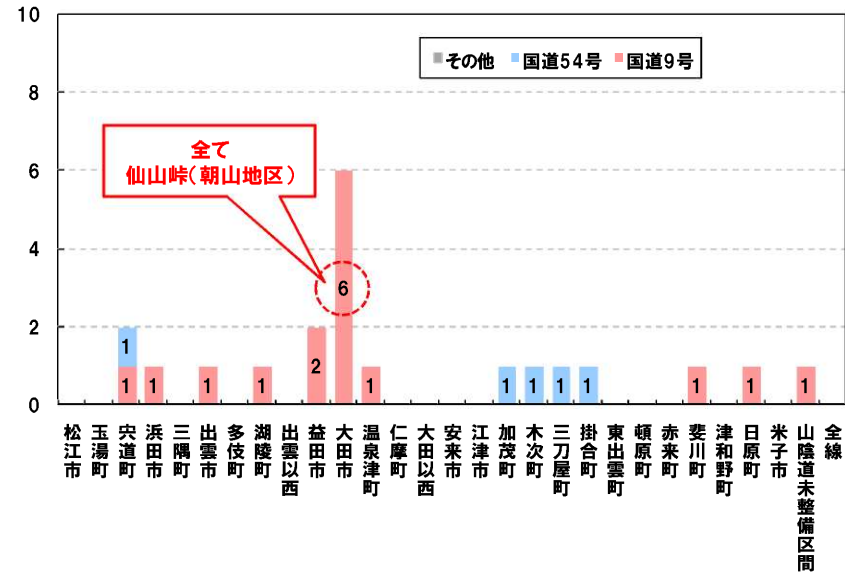
問2. 「問1」で、特に問題と思われる番号を最大で3つ選び、その問題と思われる場所や内容をお答えください。

●課題項目、課題箇所（旧市町村）別集計①

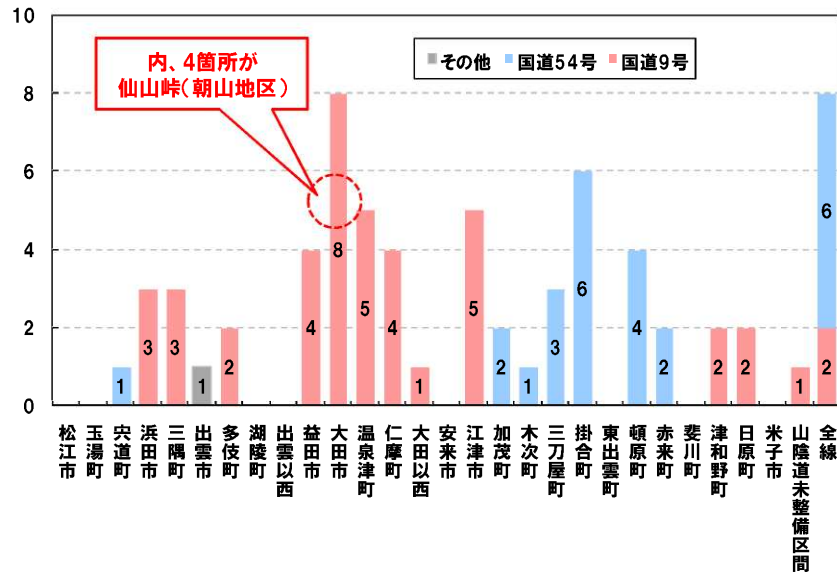
『朝夕や観光レジャーシーズン中の渋滞』



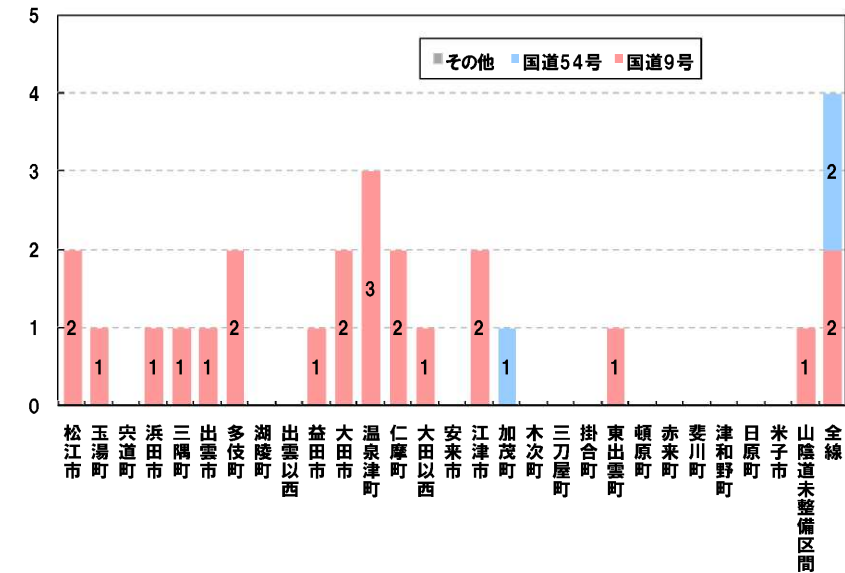
『交通事故が多く危険な箇所が多い』



『曲がりくねった箇所が多く運転がしにくい』

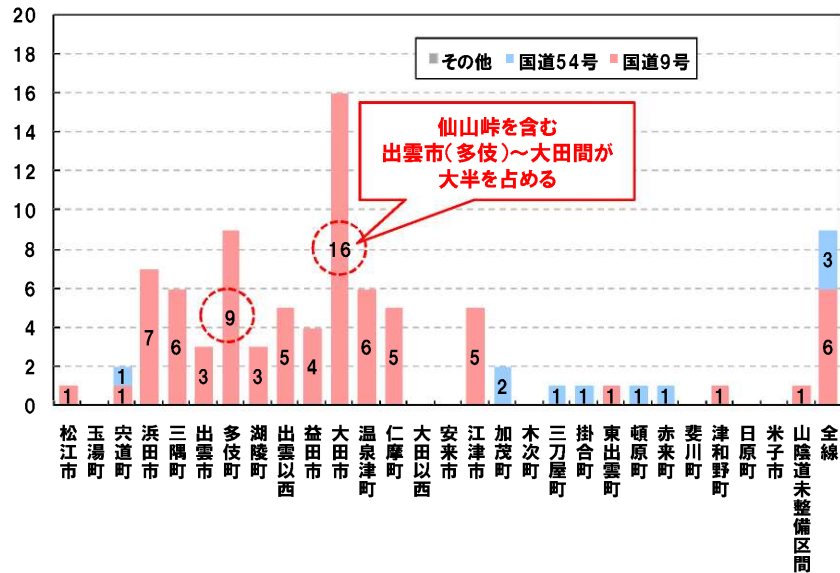


『道路工事や災害等による通行規制が多い』

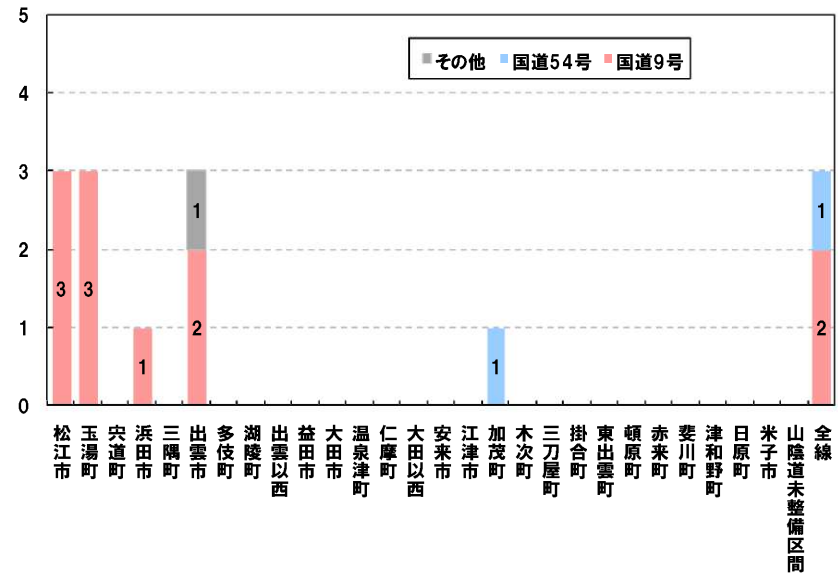


●課題項目、課題箇所（旧市町村）別集計②

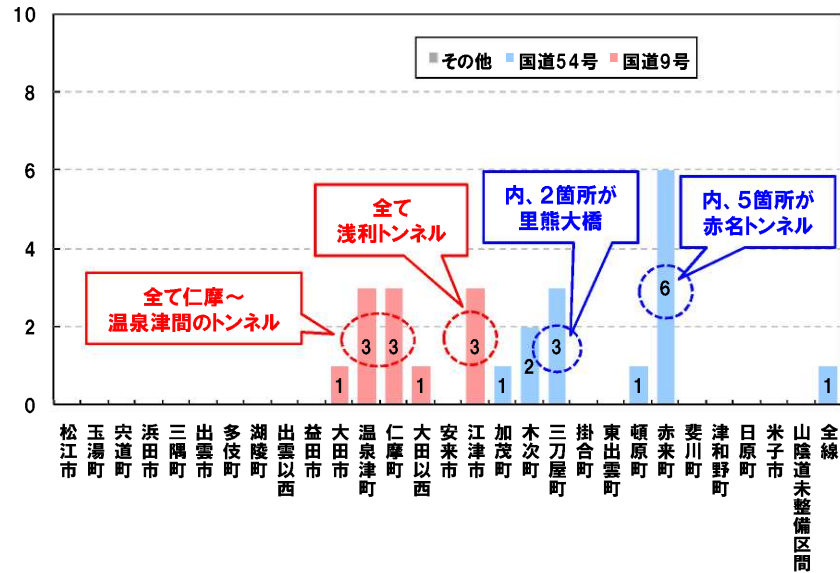
『通行止時の迂回路がない』



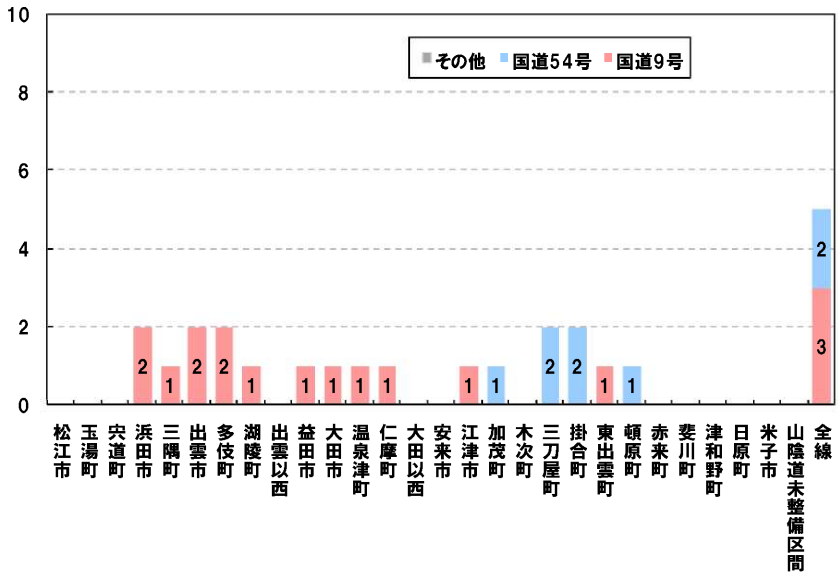
『案内標識や規制情報等の案内が不十分・わかりにくい』



『トンネル・橋梁などの老朽化の進行』

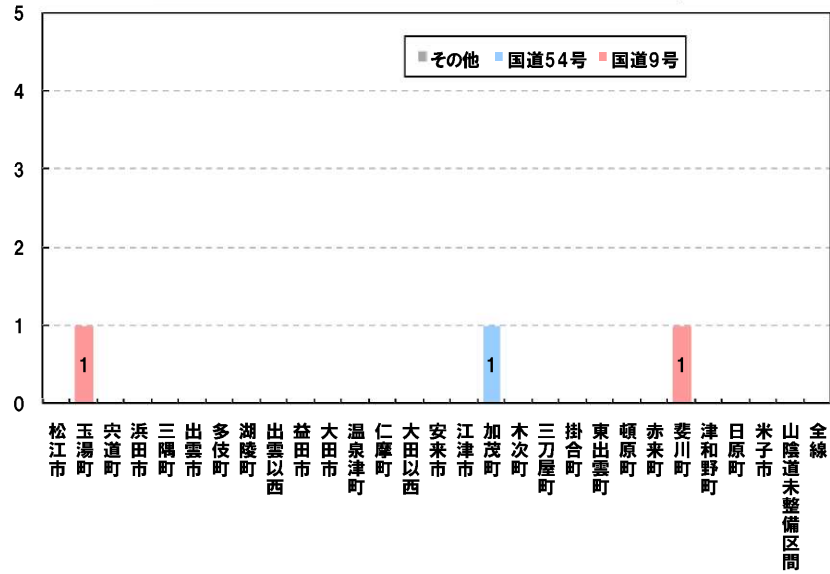


『夜間の街灯がなく運転・通行がしにくい』

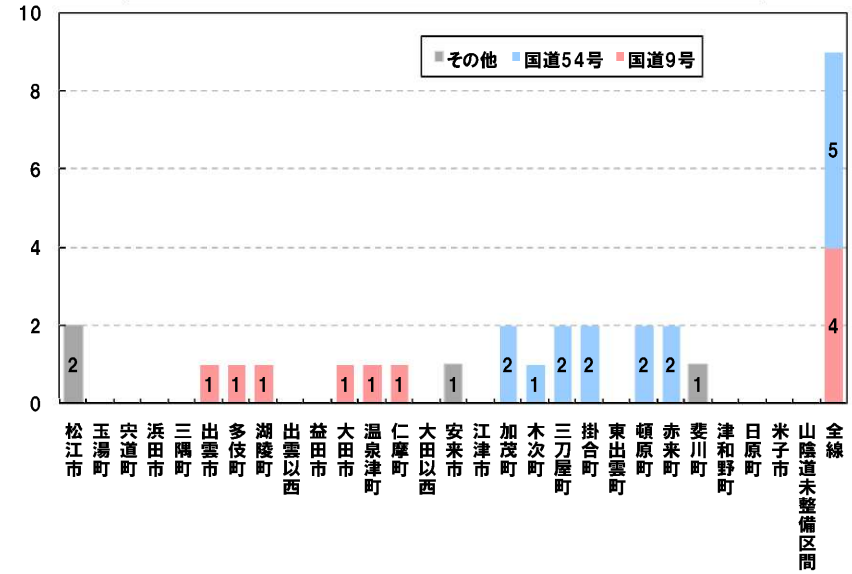


●課題項目、課題箇所（旧市町村）別集計③

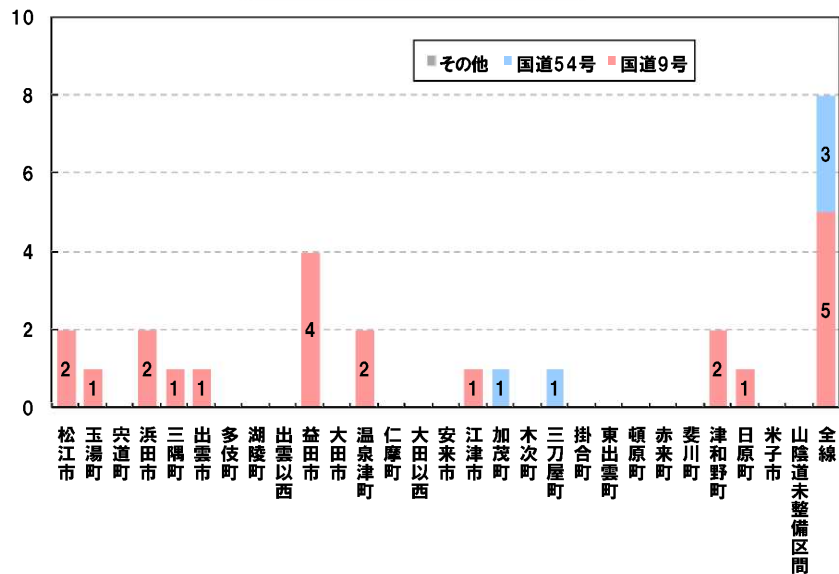
『道路沿線の電柱・電線で景観が悪い』



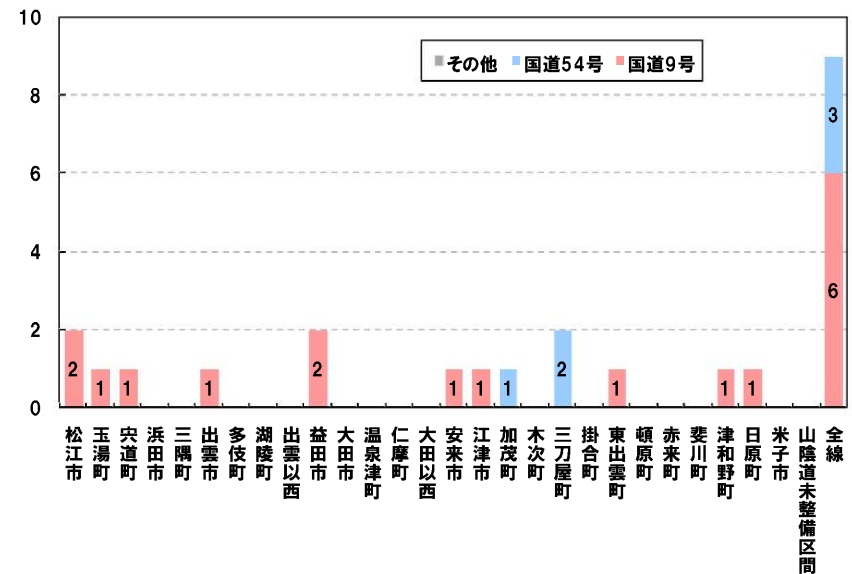
『路面の状態が悪い（デコボコ、排水の悪さ）』



『歩道の整備が不十分』

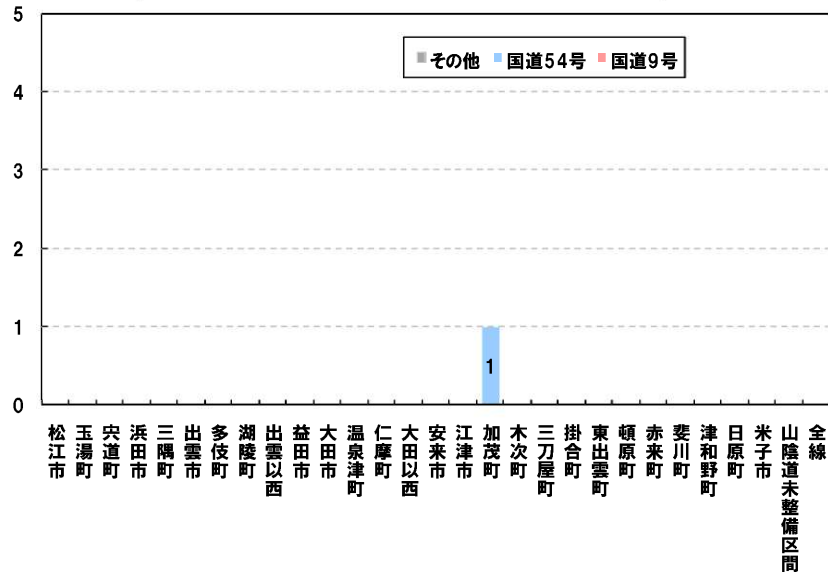


『自転車道の整備が不十分』

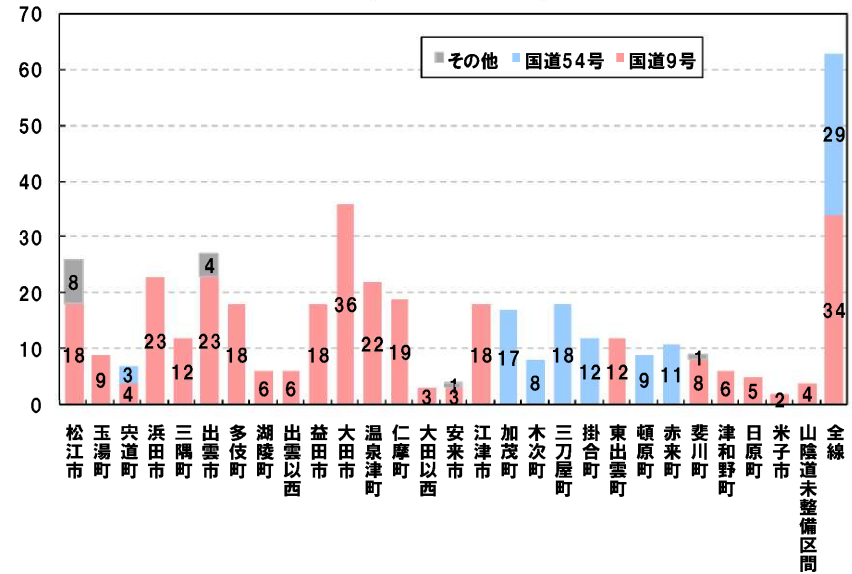


●課題項目、課題箇所（旧市町村）別集計④

『騒音や排気ガス等の沿道環境の悪化』



全課題合計



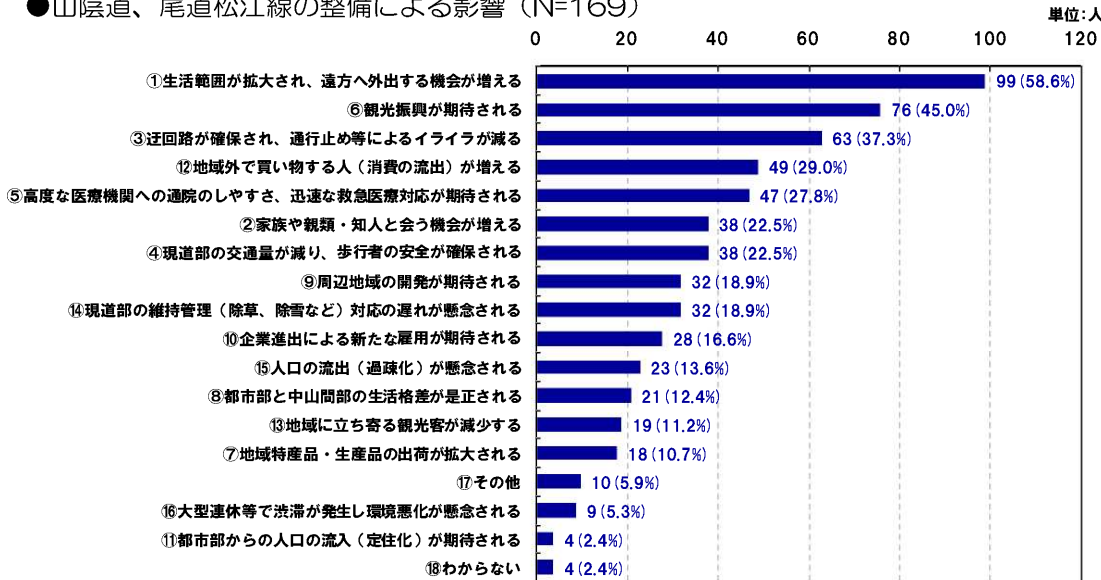
問3. 将来、山陰道や尾道松江線が開通した時、あなた自身及び、あなたがお住まいの地域に対してどのような影響があると考えられますか。該当する番号を最大5つまで〇印をしてください。

- ①生活範囲が拡大され、遠方へ外出する機会が増える
- ②家族や親類・知人と会う機会が増える
- ③迂回路が確保され、通行止め等によるイライラが減る
- ④現道部の交通量が減り、歩行者の安全が確保される
- ⑤高度な医療機関への通院のしやすさ、迅速な救急医療対応が期待される
- ⑥観光振興が期待される
- ⑦地域特産品・生産品の出荷が拡大される
- ⑧都市部と中山間部の生活格差が是正される
- ⑨周辺地域の開発が期待される
- ⑩企業進出による新たな雇用が期待される
- ⑪都市部からの人口の流入（定住化）が期待される
- ⑫地域外で買い物する人（消費の流出）が増える
- ⑬地域に立ち寄る観光客が減少する
- ⑭現道部の維持管理（除草、除雪など）対応の遅れが懸念される
- ⑮人口の流出（過疎化）が懸念される
- ⑯大型連休等で渋滞が発生し環境悪化が懸念される
- ⑰その他
- ⑱わからない

◆遠方への外出機会が増えると考えの方が全体で一位(他に松江・出雲・益田生活圏で一位)。続いて観光振興への期待が高くなっている。

◆大田生活圏では迂回路の確保、医療機関へのアクセスが一位となっている。

●山陰道、尾道松江線の整備による影響 (N=169)



●生活圏別の『影響』項目上位3項目

	全数	松江	出雲	大田	浜田	益田	その他
①生活範囲が拡大され、遠方へ外出する機会が増える	99	40	34	7	11	5	2
②家族や親類・知人と会う機会が増える	38	20	14	2	0	2	0
③迂回路が確保され、通行止め等によるイライラが減る	63	22	14	10	13	3	1
④現道部の交通量が減り、歩行者の安全が確保される	38	18	8	3	5	2	2
⑤高度な医療機関への通院のしやすさ、迅速な救急医療対応が期待される	47	14	10	10	9	3	1
⑥観光振興が期待される	76	30	25	6	11	3	1
⑦地域特産品・生産品の出荷が拡大される	18	8	5	1	4	0	0
⑧都市部と中山間部の生活格差が是正される	21	7	7	2	4	0	1
⑨周辺地域の開発が期待される	32	10	12	4	4	1	1
⑩企業進出による新たな雇用が期待される	28	7	10	4	4	1	2
⑪都市部からの人口の流入（定住化）が期待される	4	1	1	2	0	0	0
⑫地域外で買い物する人（消費の流出）が増える	49	16	19	6	6	1	1
⑬地域に立ち寄る観光客が減少する	19	4	9	2	2	1	1
⑭現道部の維持管理（除草、除雪など）対応の遅れが懸念される	32	7	12	8	3	1	1
⑮人口の流出（過疎化）が懸念される	23	4	14	2	2	0	1
⑯大型連休等で渋滞が発生し環境悪化が懸念される	9	2	6	0	1	0	0
⑰その他	10	5	5	0	0	0	0
⑱わからない	4	1	3	0	0	0	0

※ 1位 2位 3位

●各生活圏の『影響』項目の構成比による特化係数

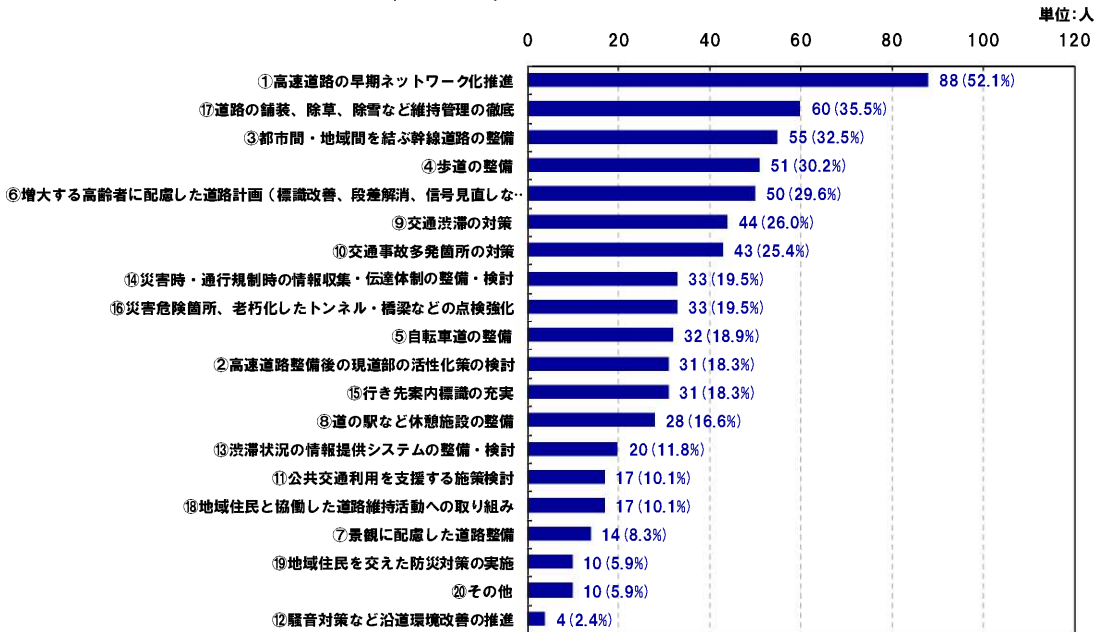
①生活圏が拡大され、遠方へ外出する機会が増える	②家族や親類・知人と会う機会が増える	③迂回路が確保され、通行止め等によるイライラが減る	④現道部の交通量が減り、歩行者の安全が確保される	⑤高度な医療機関への通院のしやすさ、迅速な救急医療対応が期待される	⑥観光振興が期待される
<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>
⑦地域特産品・生産品の出荷が拡大される	⑧都市部と中山間部の生活格差が是正される	⑨周辺地域の開発が期待される	⑩企業進出による新たな雇用が期待される	⑪都市部からの人口の流入(定住化)が期待される	⑫地域外で買い物する人(消費の流出)が増える
<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>
⑬地域に立ち寄る観光客が減少する	⑭現道部の維持管理(除草、除雪など)対応の遅れが懸念される	⑮人口の流出(過疎化)が懸念される	⑯大型連休等で渋滞が発生し環境悪化が懸念される		
<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>	<p>全体</p> <p>益田 松江 出雲 大田 浜田</p>		

問4. 今後の島根のみちづくりの中で、優先的に整備あるいは検討すべきと思われる内容について、該当する番号を最大5つまで○印をしてください。

- | | | |
|--|----------------------|-----------------------------|
| ①高速道路の早期ネットワーク化推進 | ⑦景観に配慮した道路整備 | ⑭災害時・通行規制時の情報収集・伝達体制の整備・検討 |
| ②高速道路整備後の現道部の活性化策の検討 | ⑧道の駅など休憩施設の整備 | ⑮行き先案内標識の充実 |
| ③都市間・地域間を結ぶ幹線道路の整備 | ⑨交通渋滞の対策 | ⑯災害危険箇所、老朽化したトンネル・橋梁などの点検強化 |
| ④歩道の整備 | ⑩交通事故多発箇所の対策 | ⑰道路の舗装、除草、除雪など維持管理の徹底 |
| ⑤自転車道の整備 | ⑪公共交通利用を支援する施策検討 | ⑱地域住民と協働した道路維持活動への取り組み |
| ⑥増大する高齢者に配慮した道路計画
(標識改善、段差解消、信号見直しなど) | ⑫騒音対策など沿道環境改善の推進 | ⑲地域住民を交えた防災対策の実施 |
| | ⑬渋滞状況の情報提供システムの整備・検討 | ⑳その他 |

◆高速道路の早期整備が全体で一位(他に松江・出雲・浜田・益田で一位)。道路の維持管理への意識も全生活圏で高くなっている。

●今後の島根のみちづくりの中で優先的に整備あるいは検討すべきこと (N=169)



●生活圏別の『整備・検討』項目上位3項目

項目	全数	生活圏別					
		松江	出雲	大田	浜田	益田	その他
①高速道路の早期ネットワーク化推進	88	38	27	6	10	5	2
②高速道路整備後の現道部の活性化策の検討	31	13	12	2	3	0	1
③都市間・地域間を結ぶ幹線道路の整備	55	21	18	7	8	1	0
④歩道の整備	51	20	16	8	4	2	1
⑤自転車道の整備	32	12	10	4	3	2	1
⑥増大する高齢者に配慮した道路計画 (標識改善、段差解消、信号見直しなど)	50	17	18	6	6	2	1
⑦景観に配慮した道路整備	14	8	3	1	2	0	0
⑧道の駅など休憩施設の整備	28	10	8	3	3	3	1
⑨交通渋滞の対策	44	22	10	3	7	2	0
⑩交通事故多発箇所の対策	43	8	15	8	7	5	0
⑪公共交通利用を支援する施策検討	17	5	8	2	2	0	0
⑫騒音対策など沿道環境改善の推進	4	0	3	0	1	0	0
⑬渋滞状況の情報提供システムの整備・検討	20	6	6	2	3	3	0
⑭災害時・通行規制時の情報収集・伝達体制の整備・検討	33	9	12	4	6	2	0
⑮行き先案内標識の充実	31	9	14	2	5	1	0
⑯災害危険箇所、老朽化したトンネル・橋梁などの点検強化	33	10	12	6	4	0	1
⑰道路の舗装、除草、除雪など維持管理の徹底	60	21	21	8	7	1	2
⑱地域住民と協働した道路維持活動への取り組み	17	3	8	1	3	1	1
⑲地域住民を交えた防災対策の実施	10	3	4	0	1	1	1
⑳その他	10	4	3	1	2	0	0

※ 1位 2位 3位

●各生活圏の『整備・検討』項目の構成比による特化係数

<p>①高速道路の早期ネットワーク化推進</p>	<p>②高速道路整備後の現道部の活性化策の検討</p>	<p>③都市間・地域間を結ぶ幹線道路の整備</p>	<p>④歩道の整備</p>	<p>⑤自転車道の整備</p>	<p>⑥増大する高齢者に配慮した道路計画(標識改善、段差解消、信号見直しなど)</p>
<p>⑦景観に配慮した道路整備</p>	<p>⑧道の駅など休憩施設の整備</p>	<p>⑨交通渋滞の対策</p>	<p>⑩交通事故多発箇所の対策</p>	<p>⑪公共交通利用を支援する施策検討</p>	<p>⑫騒音対策など沿道環境改善の推進</p>
<p>⑬渋滞状況の情報提供システムの整備・検討</p>	<p>⑭災害時・通行規制時の情報収集・伝達体制の整備・検討</p>	<p>⑮行き先案内標識の充実</p>	<p>⑯災害危険箇所、老朽化したトンネル・橋梁などの点検強化</p>	<p>⑰道路の舗装、除草、除雪など維持管理の徹底</p>	<p>⑱地域住民と協働した道路維持活動への取り組み</p>
<p>⑲地域住民を交えた防災対策の実施</p>					

※その他自由意見については、頁の都合上割愛させて頂きました。